

～ふるさとの魅力とあなたの笑顔が輝く情報誌～

広報 田野畑

Tanohata Village Public Relations Magazine

4

April.2020
No.637

真っすぐに
前を見つめて

住人十色

工藤 諭良君

わが家のアイドル

三浦 来多実ちゃん

嘉藤 光くん

主な内容

もうすぐ1年生♪

令和2年度施政方針

今月の表紙

3月17日、田野畑小学校卒業式。真っすぐに前を見つめ、卒業証書を受け取る佐藤蒼士(さとう・あおし)君。

もうすぐ1年生♪

「おおきくなったらなにになりたい?」

田野畑小学校への入学を心待ちにしている新1年生23人。
そんなみんなに、将来の夢を書いてもらいました。



牧原
生明くん (大戸)

サッカーせんしゅ



三浦
光昂くん (島越)

ぼくせんしゅ



北川
凜花ちゃん (菅達)

かまごし



小野
いちかちゃん (菅達)

ケーボードさん



佐々木
梨帆ちゃん (尾肝要)

けーまわさん



熊谷
琴乃ちゃん (尾肝要)

ケーキヤさん



中机
海緒ちゃん (秘)

ケーキヤさん



大木
琉斗くん (西和野)

けいさつかん



和山
海莉ちゃん (大戸)

しゅいさつかん



大村
心陽ちゃん (明戸)

けいさつかん



佐々木
望空ちゃん (初牛)

ケーなつやさん



松頭 泰生くん (北山)

たけなかせんじゅ



吉塚 康希くん (甲地)

こんちがたはかせ



佐々木 芹花ちゃん (甲地)

かんごしけん



小長根 愛鈴ちゃん (机)

おはなやさん



三浦 紗椰ちゃん (田野畑)

けいさくかん



工藤 瑛司くん (真栄沢)

まきゆうせいしん



山根 海音ちゃん (羅賓)

かんごしけん



山根 志稀くん (羅賓)

しよえ



田河原 翔輝くん (浜石家)

らくのうか



三浦 このめちゃん (島越)

べつしおりのてんしんさん



山崎 隼矢くん (田野畑)

けいさくかん



金澤 蓮くん (島越)

しばしば

23の笑顔咲く...

村民の声を聞き 村民・議会・行政が 一体となって 理想とする田野畑村を つくっていく

令和2年第2回村議会定例会が3月6日に開会しました。村づくりの方向性や新年度の主要事業など、石原弘村長が行った施政方針演述、相模貞一教育長が行った教育行政施政方針演述の内容を掲載します。

●はじめに

昨年10月の台風19号災害では、記録的な大雨が沿岸部を中心に降り続き、村内で1名の尊い命が失われ、住家などへの土砂流入など、甚大な被害となりました。

あらためて、お亡くなりになりました方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

今回の災害では、沿岸部の道路が至る所で寸断され、三陸鉄道も長期間不通となり、秋の観光シーズンを迎えていた観光業も大きな打撃を受けました。大雨による土石流被害も深刻であったことから、治山・砂防対策を県などと協議しながら、今後も起こりうる自然災害に備えて、復旧整備を進めてまいります。

新年度は、東日本大震災からの復旧・復興事業の最終年度となります。復興交付金事業の契約額にみる進捗率は、2月末現在で99・8%となり大詰めを迎えています。平成23年度から実施してきた事業評価をまとめるなど、事業完遂に向けた総仕上げを

行ってまいります。

また、若者の参画による検討委員会から「暮らしやすい村のグランドデザイン構想」(以下「グランドデザイン構想」)の提言を昨年度末に受け、道の駅・庁舎・まちづくりについて、さらに政策提言諮問会議や関係団体との意見交換、並びに議会との調整を重ねてまいりました。

グランドデザイン構想で示した持続可能な社会をつくるための基本的な考え方は、総合計画や人口ビジョンを具現化するものであり、暮らしやすい村づくりを進めるにあたって重要な位置付けにあります。

新年度、道の駅については、建築工事とリニューアルオープンに向けた準備を進めてまいります。

庁舎建設については、現在の庁舎は震度6以上の地震で倒壊する危険性が高いとされる診断を受けており、職員はもちろんのこと多くの村民が訪れる場所でもあることから、安心・安全を優先しなければなりません。

庁舎建設の整備予算などに関しては財政計画を考慮し、さらに村民の皆さまとの意見交換や議会との調整を図りながら、整備

方針を決定してまいります。

物事に対する認識と実態との間には、さまざまなギャップが生じるといわれており、先入観にとらわれず、正しいデータに基づいて物事を見ることの大切さを教えている「ファクトフルネス」という本があります。

人間には、さまざまな先入観を生み出す10の本能があるとされ、その本能をどのように考え、行動すれば先入観を克服できるかが記述されています。

その本能の1つに「分断本能」があります。多くの人は物事や人々を「わたしたち」と、それ以外の「あの人たち」の2つのグループに分け、両者には決して埋まらない溝があると思いついてしまう傾向があるとされます。

しかし、極端な事例や数字の比較による見せかけの分断に惑わされずに、大勢の人はどこにいるのか、どのような考えを持っているのかを見極めることで、物事の実態を正しく認識できるという提案であります。

三閉伊一揆の指導者である、切牛弥五兵衛、田野畑多助を顕彰する碑がある場所は「四方見山」と称され、歴史を重ねながら、村民を見守ってきた丘であります。四方を見て物事を考え、行動することの大切さを教えているように感じます。

三閉伊一揆の知恵と敬愛、連帯感など、永久の「忘己利他」の精神は、今の時代になっても色あせることなく、村づくりの基本姿勢であると、この本を読んで強く感じるところです。

● 村政運営の基本姿勢

村政運営

1 基本的な施策の展開

人口減少は、本村においても深刻な状況となっており、今後のさまざまな施策展開に影響を与えつつあります。多くの村民と次世代を担う若者の意見をまとめたグラントデザイン構想を実現するため、村のゲートウェイとなる新しい道の駅整備を中心に、運営者や生産者などの人材育成、未来を切り開くための地域創生、産業振興に全力で取り組んでまいります。

東日本大震災および台風19号災害からの復旧・復興事業については、応援職員などの確保に努めるとともに、住民が安心して暮らせるよう、1日も早い事業完遂を目指してまいります。

村政運営

2 行財政運営の方針

新年度から本格的に始まる台風19号災害からの復旧工事や大規模事業の実施にあたっては、国や県の補助金を活用するとともに、諸事業の実施にあたっては、各種補助金の活用や民間プロジェクト事業などへの挑戦など、財源確保に努めてまいります。

また、新年度は、震災復興時から平常時の財政規模に移行していく財政計画と人口減少に伴う諸課題に的確に対応していくため、「行財政改革大綱」および「行財政改革プラン」の見直しを行います。

歳出削減に向けて、大胆な事業の改革と大規模事業の必要性や妥当性について検討し、持続可能な行財政運営の確立を図ってまいります。

村政運営

3 新年度予算の概要

予算総額は、一般会計56億8千万円余り、特別会計を含めた全会計では72億9千万円余りとなりました。震災復興の総仕上げや台風19号の災害復旧に向けた経費などを盛り込み、前年度比、一般会計で15・2%、全会計で5・3%の増加となったところであります。

新年度予算編成にあたっては、厳しい財政状況の中で、最終年度となる東日本大震災からの復旧・復興事業費と台風19号の災害復旧事業費、グラントデザイン構想を実現するための道の駅関連経費を優先的に計上しました。

また、総合計画後期基本計画をはじめとする諸計画に掲げる事業費、その他重点施策の推進に向けて、事業効果、効率性、政策の優先度などを総合的に勘案し、編成しました。

● 主要施策の概要

主要施策

1

重点施策の推進

① 人口減少対策の推進

3月1日現在の村の人口は3295人となり、この1年間で121人減少しました。その要因の一つに出生数の減少があります。本村では昨年度から1桁台の出生数が続いており、子育て世代の移住・定住対策が急務であります。

グランドデザイン構想を基に、若者や子育て世代が移住し、住み続けるために必要な施策を展開してまいります。

グランドデザイン構想の実現に向けた第1歩として、新年度は新しい道の駅の建築工事に着手します。建築工事費はおよそ6億円となり、来年3月の三陸沿岸道路の全線開通に合わせてオープンできるように整備を進めてまいります。

昨年来、地方創生推進交付金を活用しながら、(仮称)地域づくり会社や道の駅の

運営に興味を持つ方々との座談会を開催してまいりました。

その成果として、座談会メンバーと田野畑村が構成員となり、今般2月27日に「一般社団法人 燈ともしび」を設立しました。新しい道の駅の運営にあたっては、この会社を中心に、村民の皆さまや産業団体、現在の道の駅で営業している事業者などと意見交換を重ねながら、村全体で盛り上げていく道の駅として、オープンに向けた体制を整えてまいります。

さらに、人口減少や少子高齢化を背景とするさまざまな地域課題を解決していくため、新たに地域おこし協力隊員を7名募集します。移住・定住促進をはじめ、子育て支援、産業振興などに取り組んでもらうこととしていきます。

交流人口の拡大にあたっては、昨年、明戸キャンプ場で開催した音楽イベント「うたのはたけ」を開催します。企画や運営に村内の若者に参画していただきながら、交流の輪を広げてまいります。

② 豊かな自然環境の保全

昨年9月、国連気候行動サミットで16歳

の環境活動家グレタ・トゥーンベリさんは、地球温暖化対策に本気で取り組まない大人たちを叱責しつこしました。地球温暖化の影響から自然災害の発生率が高まっていることは、昨年の台風災害で村民の皆さまも身をもって感じていることと思います。

私たち村民一人一人が、環境保全に取り組まなければ明るい未来はやってきません。村としても、ごみの減量化や花いっぱい運動、村内一斉清掃などに引き続き取り組んでまいります。



交流人口拡大のため音楽イベントを開催する



子育て環境の充実を図る

令和2年度から向こう5カ年の「第2期 田野畑村子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

3 子育て環境の充実

また、水道水の安定供給に向けて、机地区簡易水道施設改修工事を進め、田代・千足簡易給水施設については、年内に改修工事を終え、村の管理に移行していきます。新年度から簡易水道・集落排水・下水道の3事業については、複式簿記による公営企業会計制度へ移行してまいります。これは、人口減少が進む一方で、施設の更新や強靱化が今後も必要となることから、上下水道事業における経営の健全化と透明化を図るため、国が義務付けた令和5年度までに完全移行するものであります。

脈々と続く自然の営みから生まれた森林資源や水資源などを、自然のバランスを崩すことなく守り抜くことが、私たちの暮らしを守るための基礎をなすものと考えています。本村の美しい自然と共存する、私たちの豊かな暮らしを後世につないでいくため、自然環境の保全に取り組んでまいります。

計画策定にあたっては、村内教育・保育関係者をはじめ、お茶の水女子大学の教授などにも参画していただき、貴重なご意見をいただいたところであり、「自然と人の絆が育む 田野畑の子どもたち」を基本理念に据え、村民の皆さまや関係機関などと連携しながら、計画に基づいた、さまざまな施策を展開してまいります。

その1つとして、「森のようちえん」と呼ばれる野外保育に取り組んでまいります。幼少期における自然体験は、五感が刺激され、心と体の成長が期待できるといわれています。

また、自然の中での遊びではハプニングが起こることがあります。すぐに大人が手を差し伸べるのではなく、子どもの自主性を尊重し、見守る保育を大人に実践してもらうことも目的としています。新たな子育て環境として、関係機関からの指導や支援を受けながら内容の充実を図ってまいります。

4 高齢者・障がい者などへの生活のサポート

健康寿命の延伸を図るため、保健・福祉・医療の分野がこれまでに以上に連携し、国が示した高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施や、加齢により心身の機能が低下している人への支援などにより、高齢者の健康維持と介護・疾病の重症化予防に取り組んでまいります。

障がい者支援については、障がいについ



災害を経験した村民の心のケアに取り組む

ての正しい知識を普及していくため、宮古圏域障害者自立支援協議会や関係機関と連携して啓発活動を行うとともに、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの提供などを通じて、障がい者の自立した生活を支援してまいります。

東日本大震災直後から村を支援していただいているNPO法人チームバラ作戦の指導で、村民の「心のケア教室」を開催しており、参加者から大変好評を得ています。震災のみならず台風災害を経験した村民にとっても、心のケアは重要であります。新年度においても多くの方に参加いただけるよう、内容の充実を図りながらサポートを続けてまいります。

令和2年度 施政方針

主要施策の概要

⑤安全で安心な暮らしの向上

昨年の台風19号では、本村に初めての「大雨特別警報」や「記録的短時間大雨情報」が発表され、これまでに経験したことのない大雨が大きな被害をもたらしました。村民の安全で安心な暮らしを守るため、津波避難路や避難場所の整備を進めるとともに、気象観測装置の整備、乳幼児用の防災備品の追加、消防ポンプ車1台の更新などを行ってまいります。

昨年から仕事を進めている防災行政無線のデジタル化については、公民館や各世帯などの戸別受信機の交換・設置工事を行い、新年度内の事業完了を予定しています。

村民一人一人が防災意識を高められるよう、自助・共助・公助の役割を相互に理解しあえる意識啓発に努めてまいります。また、地域の防災力向上を目的に、4名の防災士を養成してまいります。

これまでの災害対応の経験と課題を踏まえて村の地域防災計画を改定し、防災情報機器とリンクさせた新たな防災クラウドシステムの構築により、防災力強化を進めてまいります。

社会基盤の整備については、東日本大震災と台風災害からの復旧・復興工事を引き続き優先しながら、村道沼袋三沢線改良舗装工事、村道鉄山線落石対策施設整備、新しい道の駅用地に接続する村道十文字線改良工事などを進めてまいります。

一昨年の山腹崩壊と昨年の台風災害により通行止めになっている村道ハイペ線については、村民の皆さまに大変なご不便をお掛けしておりますが、工事完了までの暫定として片側通行ができるように、引き続き県との協議を重ねてまいります。

⑥地域に根ざした産業の振興

農業については、中国からの菌床輸入が増加している影響で、市場販売価格の低迷が続く菌床シイタケの生産者に対して、原材料購入費を補助してまいります。

農山漁村振興交付金により改修している「生きがいの館」は、6月末の完成を予定しており、新年度は備品などの購入と運営準備を整え、新しい道の駅と同時オープンを予定しています。

畜産業については、経営者の高齢化や労働者不足が長年の課題となっています。



令和3年3月のオープンを予定している生きがいの館の完成予想図

本年度から実施している牛の分娩監視カメラおよびシステム導入費助成は、活用した畜産農家から好評を得ており、新年度においても導入促進を図ってまいります。

林業については、ナラ枯れ被害への対策が重要課題となっております。一昨年の秋に発見された村内でのナラ枯れ被害は、わずか2本でありましたが、昨年秋の調査で



漁業の担い手育成を支援する

は351本に被害が拡大しました。北限も久慈市まで広がったことは新聞などで報道されたとおりであり、本村でも見回りや駆除活動に力を入れてまいります。

森林環境譲与税を活用した事業については、民有地において手入れがされていない人工林の適正管理を進めるため、「田野畑村の新たな森林システム推進会議」で整備箇所などを決定し、民有林の保全に努めてまいります。

水産業については、アワビの稚貝放流をこれまで同様に村が補助し、水揚げ量の増加と漁業者の所得確保につなげてまいります。漁業担い手対策は、これまでに4人が事業を活用し、現在3人が漁業者として就労しています。今後も、漁協や県と協力し、担い手の育成を支援してまいります。

6次産業化の推進にあたっては、新しい道の駅のオープンを見据え、村の産物を活用した新商品の開発に鋭意取り組んでまいります。

また、人口構成にあった産業再生を目指していくことも重要であります。人生経験豊富な村の先輩方の知恵を生かし、活力にあふれる若者が道の駅の経営をけん引していく取り組みを進めてまいります。

新年度早々には、具体的に販売する「物」や販売にあたる「人」を決定していく必要があります。引き続き、商工会や出店希望者、生産者などから広く意見を伺いながら決定してまいります。併せて、道の駅に訪れた人を村内商店や観光施設に誘導していく仕組みなども検討してまいります。

昨年の台風災害は秋の観光シーズン直撃し、村内の飲食店や宿泊施設、交通関係者にとっても大きな痛手となりました。観光振興については、効果的な広告宣伝とSNSによる魅力的な写真や動画配信により、一層の誘客活動に取り組んでまいります。

教育旅行の受け入れにあたっては、平成29年度から本村と普代村が連携して体制構築を行っており、民泊受け入れ登録家庭は、2月末現在107世帯となっております。

教育旅行に本村を選んでいただくためには、学校はもちろんのこと保護者の方々の理解が重要です。今後においても民泊受け入れ家庭への直接支援や研修を重ね、田野畑村らしさを出せる受け入れ体制を充実させるとともに、学校や旅行代理店への営業

活動を進めてまいります。

⑦ 社会を支える人づくり

村長就任以来「教育立村」を掲げ、人づくりに力を入れてまいりました。人づくりは村づくりにつながり、教育立村は、時代は変われど村の変わらぬ村是そんせであります。人が目的の村づくり、人が手段とならない村づくりを基本に政策を進めてまいります。

学習の輪を広げた公営塾、中学生海外派遣研修、村民文化展、各種サークル活動なども、村民が学び、活躍する場と考えます。子どもから大人まで、全ての村民が学び続けることができる村づくりを進めてまいります。

⑧ 自然災害からの復旧・復興の推進

東日本大震災から間もなく9年を迎えます。未完成となっている防潮堤工事や島越地区の避難路整備、農林水産物販売施設整備など、年度内の工事完了に向けて全力で取り組んでまいります。

台風19号災害からの復旧については、村道や河川など、公共土木施設の本格復旧に取り組んでまいります。

また、被災した中小企業者に対しては、県の地域企業再建支援事業補助により支援していくほか、観光の風評被害対策として、各種イベントでのPRを一層強化し、誘客推進を図ってまいります。

また、来年3月、三陸沿岸道路整備の中でも最大のプロジェクトといわれる「新思

令和2年度 施政方針

総合計画の総括と次期計画の策定・むすびに

惟の大橋」の完成に合わせて、震災復興事業の完遂と「道の駅」や「生きがいの館」の完成を祝うイベントを開催します。

このイベントは、震災からの復旧・復興を多くの方々に支えていただいたことに感謝し、復興後の新しい時代をみんなで作っていく節目にしたいと考えています。

主要施策

2

総合計画の総括と次期総合計画の策定

現在の総合計画は、平成23年度から令和2年度までの10カ年を計画期間として策定したものであり、計画の最終年度となる新年度は、住民の皆さまからも参画していただき、各分野の施策評価と次期計画の内容を検討してまいります。

また、地域創生の推進にあたって掲げた「人口ビジョン」の実現に向けて、平成27年度に「田野畑村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、雇用創出や移住対策、子育て支援など、包括的な人口減少対策に取り組んでまいりました。しかしながら、人口減少に歯止めがかからない状況に

あり、現在、総合戦略の見直しを行っているとあります。

新年度は、現総合計画に基づいた施策展開の総括を行うとともに、次期計画には個別に策定している総合戦略を組み入れ、さらに、持続可能な村づくりの目標を明確にしていくため、国連が掲げた持続可能な開発目標である「SDGs（エスディーゼーズ）」を取り入れ、4年間を基礎とした、より実効性の高い総合計画を策定する考えであります。

村民の皆さまが愛し続け、村外の人が住みたいと思う村であるためには、小さな幸せを紡いでいくこと、夢を持って歩み続けることが重要です。また、村が掲げた諸計画をどのように実践して、どのような手段を講じれば目的が達成されるか、民間思考を取り入れながら、人口減少対策に向けた政策フレームをつくってまいります。

●むすびに

令和6年に刷新される紙幣の肖像画に、友好都市である埼玉県深谷市出身の実業家・渋沢栄一氏が選ばれ、本村としても喜

ばしいニュースとなりました。

渋沢氏は、第一国立銀行など数多くの企業を設立し、日本の資本主義の父と呼ばれ、次の「夢七訓」を遺しています。

「夢七訓」 渋沢栄一

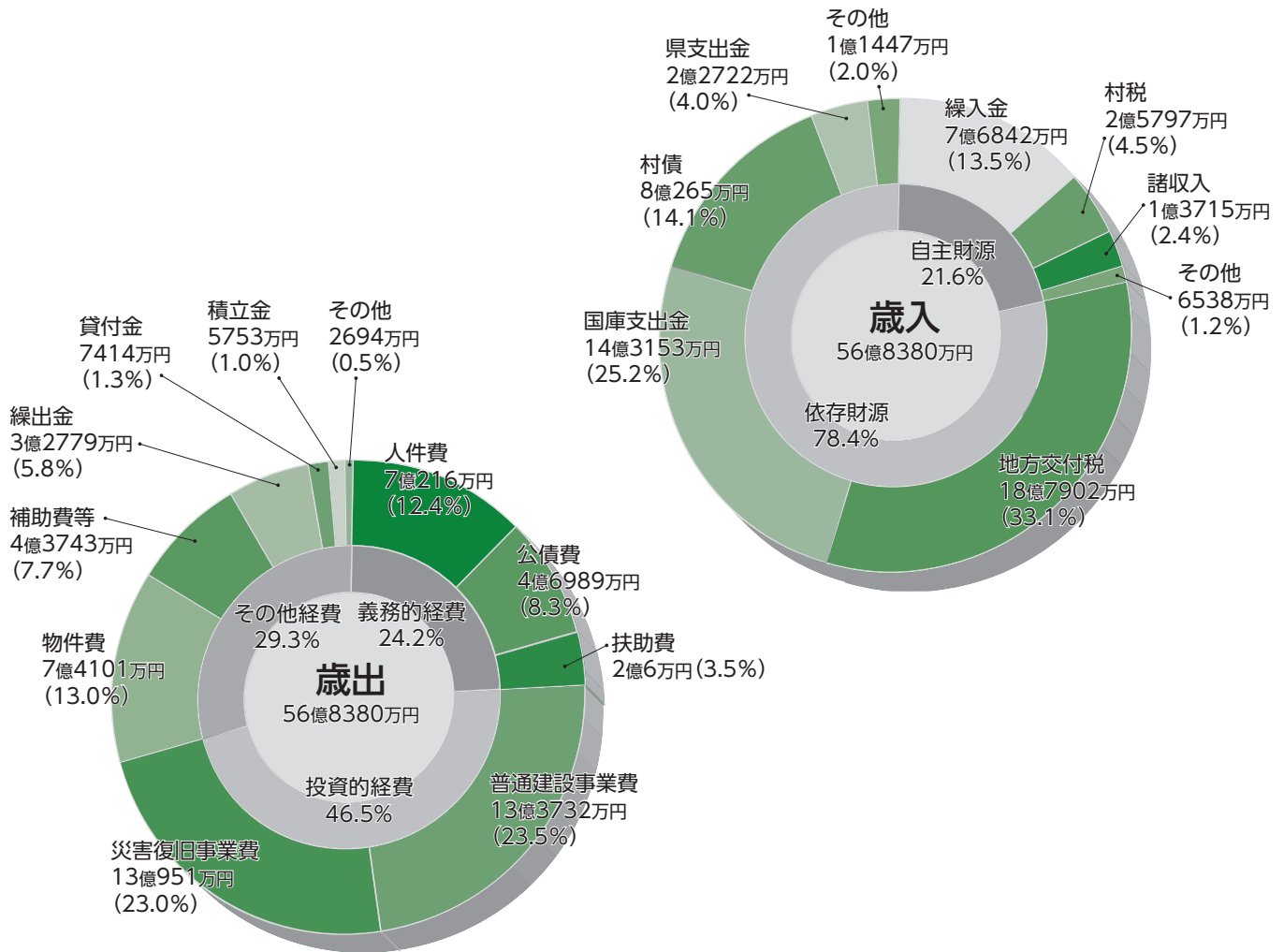
夢なき者は理想なし
理想なき者は信念なし
信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし
実行なき者は成果なし
成果なき者は幸福なし
ゆえに幸福を求むる者は
夢なかるべからず

これは渋沢氏が唱えた幸福論で、幸せになるためには夢を持たなくてはならないという教えであります。日頃から夢を持ち、実行してこそ成果が生まれるという理念は、村民も行政も成長し続けるために大切な考え方です。

今後においても、しっかりと村民の声を聞き、村民・議会・行政が一体となって、理想とする田野畑村をつくってまいります。

■令和2年度一般会計歳入歳出予算の状況

※端数処理の関係で数値に若干の差があります



■令和2年度の予算規模 (全会計)

※万円未満四捨五入

【単位：万円】

| 区分 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 伸び率 | |
|------|-----------|---------|---------|---------|--------|-------|
| 一般会計 | | 56億8380 | 49億3220 | 7億5160 | 15.2% | |
| 特別会計 | 国民健康保険会計 | 事業勘定 | 6億3570 | 6億7338 | △3768 | △5.6% |
| | | 直診勘定 | 1億2720 | 1億2792 | △72 | △0.6% |
| | 簡易水道会計 | 1億4905 | 5億6127 | △4億1222 | △73.4% | |
| | 集落排水会計 | 1億41 | 6448 | 3593 | 55.7% | |
| | 下水道会計 | 4094 | 2729 | 1365 | 50.0% | |
| | 介護保険会計 | 事業勘定 | 5億344 | 4億9326 | 1018 | 2.1% |
| | | サービス勘定 | 1101 | 1039 | 62 | 6.0% |
| | 後期高齢者医療会計 | 3873 | 3580 | 293 | 8.2% | |
| | 小計 | 16億648 | 19億9379 | △3億8731 | △19.4% | |
| 合計 | 72億9028 | 69億2599 | 3億6429 | 5.3% | | |

1 教育行政の基本方針

教育基本法や学校教育法などの教育関連法規や、学習指導要領、県教育委員会の教育行政方針、村政運営方針などに沿いながら、本村教育の振興のために、次に掲げる基本方針や重点施策により、▼学校教育の充実▼社会教育の推進▼社会体育の推進▼文化の振興―に取り組みます。

子どもたちが自立した社会人として必要な、生きる力を身に付けさせるために、▼確かな学力▼豊かな心▼健やかな体―を育む取り組みを推進します。

社会教育や社会体育において、村民のニーズに応じた事業を推進し、村民の学びと健康と生きがいづくりに努めます。

2 重点施策

① 学校教育の充実

確かな学力を育む教育の推進のため、村標準学力検査を小中学校全学年で実施・分析し、指導改善を図ります。

小中学校に整備した「ICT」教育環境を活用し、児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう授業改善

に努めるとともに、事務の効率化を図ります。

中学生の海外派遣研修を実施し、国際性、積極性を高め、異文化理解を深めます。

豊かな心を育む教育の推進のため、学習指導要領において特別の教科と位置づけられた道徳科を要とした道徳教育の充実に取り組みとともに、関係団体と連携し、読書活動を推進します。

健やかな体を育む教育の推進のため、学校体育を充実するとともに部活動やスポーツ少年団活動の場を提供します。

小中学校9年間を見通し、人間としての成長や学びの連続性を重視した小中連携教育の研究や実践を、家庭、地域とも連携し推進します。

特別支援教育については、児童生徒の自立や社会参加に必要な力を育むため、特別支援教育支援員を配置します。

不登校やいじめをなくすため、児童生徒一人一人を大切にした教育を行います。児童生徒の心を理解し、よりよい学級経営を行うた

めに、小中学校全学年でQ・U検査を実施しながら、児童生徒の心のケアを図ります。

教育の機会均などのため、就学援助や奨学金の貸与を行います。

児童生徒が安心して快適に学べるよう、学校施設の適正な管理に努めます。

② 社会教育の推進

各種社会教育事業や生涯学習の事業を村民のニーズに応じて、計画的な取り組みを行います。

全県共通課題と推進区ごとに基づいた教育振興運動の活発化を図るため、推進区ごとの体制の整備と相互の交流を深め、取り組みの発表の場および研修の場である「田野畑村教育のつどい」を開催します。

地域や家庭の教育力の充実・向上のため、家庭教育学級を開催し、児童生徒の基本的な生活習慣の確立を目指します。

友好都市である埼玉県深谷市や青森県藤崎町との小学生交流事業を実施し、児童の交流を深めます。

③ 社会体育の推進

推進体制の充実のため、村体育

協会、スポーツ推進委員、各種団体と連携を図り、スポーツ教室や大会を企画し、村民のスポーツ活動を推進し、村民の健康と生きがいづくりに積極的に取り組みます。

体育施設の適正な維持・管理に努め、利用者の利便性の向上に努めます。

④ 文化の振興

村民文化展や青少年劇場を開催し、村民や児童生徒の芸術文化活動の振興を図ります。芸術文化活動の振興のため、村芸術文化協会や郷土芸能伝承団体および各種サークルの支援を行います。県指定、村指定の貴重な文化財を後世に伝えていくため、適正な保存と学習への活用に努めます。

「村づくり」の根本は「人づくり」であり、「人づくり」の基礎となるものが「教育」であり、終わることのない継続的な取り組みが求められていると、強く認識しています。そのため、子どもたちもとより村民挙げてより一層「教育」に取り組めるよう、田野畑村の教育行政に取り組んでまいります。

たくさんの思い出を胸に新たな道へ

巣立ちの春

3月、別れの季節——。

村内の小中学校や児童館、保育園では卒業式、卒園式が行われ、児童生徒、園児たちは、たくさんの思い出を胸に学びやを巣立ちました。

- 1～3…田野畑中学校卒業式(3月16日・卒業生27人)
- 5…田野畑小学校卒業式(3月17日・卒業生28人)
- 4、6…たのはた児童館卒園式(3月18日・卒園児8人)
- 7、8…若桐保育園卒園式(3月19日・卒園児15人)



あの日から9年

3月11日――。

東日本大震災から9年の節目を迎えたこの日。村は、東日本大震災追悼式をアズビイホールで行いました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、式典は行わず、祭壇をアズビイホールに設置。午前10時から午後4時の開館時間におよそ180人が訪れ、献花を行いました。東日本大震災発生時刻の午後2時46分には、防災行政無線のサイレンが鳴らされ、村内各地で犠牲者へ黙とうがささげられました。



祭壇に献花し犠牲者の安らかな眠りを祈る参列者

復興の軌跡

【震災から9年】

【震災直後】

【震災前】



明戸地区



羅賀地区



島越地区

大会宣言（一部抜粋）

本大会では、地域共生社会の実現に向けて共通認識を深め、心をひとつにして、さらなる研さんを積むことを誓い、次のことに取り組んでいくことを、ここに宣言します。

- 1、多様化する生活課題や地域課題を解決するため、村民一人一人が福祉への理解を深め、思いやりの心を育む「共に支え合うひとづくり」に努めます。
- 1、地域に関わるボランティア活動や団体活動などの地域活動を促進し、地域福祉を担う人材の育成に努め、「福祉を支える地域づくり」を推進します。
- 1、保健・医療・福祉が連携し、総合的なサービスを提供できるように、情報提供・相談支援体制の充実を図り、サービスの基盤整備を進め、「誰もが安心して必要な支援を受けられる体制づくり」に努めます。
- 1、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、ユニバーサルデザインを推進し、地域で防犯・防災活動に努め、「ひとにやさしい福祉のむらづくり」に努めます。

令和2年2月22日

第5回田野畑村社会福祉大会

第5回田野畑村社会福祉大会

共に支え合い 人にやさしい 福祉のむらづくり

◆村社会福祉協議会長表彰の受賞者（敬称略）

| 氏名 | 表彰理由 |
|-------------------|-----------------------------------|
| 似内 多美子 | 多年にわたり村社会福祉協議会評議員を務め、社会福祉の増進に尽力 |
| 泉山 君子 | |
| 熊谷 喜枝子 | |
| 戸由 孝子 | |
| 佐々木 秀純 | 多年にわたり村社会福祉協議会役員を務め、社会福祉の増進に尽力 |
| 濱田 美壽子 | |
| 嘉藤 正義 | |
| 穂高 育雄 | 多年にわたり苦情解決第3者委員を務め、社会福祉の増進に尽力 |
| 畠山 和子 | |
| 前原 静美 | 多年にわたり村社会福祉協議会職員として勤務し、社会福祉の増進に尽力 |
| 菊地 直恵 | |
| 新屋 敬子 | 村社会福祉協議会の活動資金や福祉基金に寄付し、社会福祉の増進に尽力 |
| 社会福祉法人寿生会 職員一同 | |
| 若鶴会 | 共同募金と歳末たすけあいに寄付し、社会福祉の増進に尽力 |
| 株式会社畠山建業 | |
| 和野神楽 | 多年にわたり共同募金に積極的に協力し、他の模範となっている |
| 岩泉吟詠会 | |
| 田野畑ライオンズクラブ | |
| 上山 明美 | 多年にわたりボランティア活動を行い、社会福祉の増進に尽力 |

◆県共同募金会長感謝状（敬称略）

| 氏名 | 表彰理由 |
|-------|---------------------------------|
| 菊地 英光 | 多年にわたり募金ボランティア運動に携わり、社会福祉の増進に尽力 |
| 早野 幸子 | |

第5回村社会福祉大会（村社会福祉協議会主催）は2月22日、ホテル羅賀荘で開かれ、村内の社会福祉関係者や村民らおよそ40人が出席。「共に支え合い、人にやさしい福祉のむらづくり」に向けて、共通理解を深めました。

同大会は、平成23年2月以来9年ぶりの開催。村社会福祉協議会の向川原 巖（いわ）会長は「東日本大震災以降、地域の民生委員や社会福祉関係団体、関係機関など協力しながら復興支援やボランティア

活動などを行ってきた。これらも皆さんと協力してさまざまな活動をし、村の福祉の向上につなげていきたい」とあいさつ。

表彰では、長年にわたり社会福祉の増進に尽力した個人、団体に村社会福祉協議会長から賞状が贈られました。

記念講演では、「障がい者が地域の中でいきいきと生きること」と題し、NPO法人ハックの家の竹下敦子（あつこ）さんが講演。障がいのある人となない人が、一緒に働くハッ

クの家の取り組みを紹介しました。参加者は、さまざまな人が分け隔てなく、暮らしていくとができる「共生社会」について理解を深めました。

大会宣言では、村社会福祉協議会の上山明美（あけみ）副会長が「地域共生社会の実現に向けて共通認識を深め、心をひとつにして、さらなる研さんを積むことを誓います」と声高らかに宣言。大会宣言は、参加者の満場の拍手で採択され、大会は閉会しました。

児童が力を合わせて綱を引く

第2回村綱引き大会ライオンズカップ（田野畑ライオンズクラブ主催）は2月23日、アズビィ体育館で開かれ、田野畑小の児童およそ100人が熱戦を繰り広げました。

高学年の部、低学年の部にそれぞれ5チームが出場。競技の結果、高学年の部は、「大ライオンズ」、低学年の部は、「田野畑VBC」が優勝しました。大ライオンズの佐藤優翔君（6年）は「みんなで力を合わせてワンチームになれた」と優勝を喜んでいました。



保護者や友達の声援を受け、力いっぱい綱を引く



高学年の部優勝「大ライオンズ」



低学年の部優勝「田野畑VBC」



笑顔で綱を引くスクールバンドチーム

他地域の女性団体の活動学ぶ

新しい道の駅を村の皆さんと一緒に盛り上げて行くため、村地域おこし協力隊員の高浜大介さん（40）＝羅賀＝が2月24日、お茶飲みお話し会を開催しました。会には、村内に住む女性ら10人が参加。宮城県などで女性団体の活動を支援している、NPO法人ウイメンズアイと、陸前高田市で子育て支援を行う、ママのぱわーすぱっとの事例が紹介され、参加者はその事例をもとに、村で自分たちができることや、今後やりたい活動などを話し合っていました。



陸前高田市の事例に耳を傾ける参加者の皆さん



誕生花の絵を受け取り笑顔の和山直代さんと佐々木菜名さん(前列左から)

卒業を祝い誕生花の絵を贈る

田野畑絵画クラブ(上村牧子^{まさこ}会長、会員^{けん}7人)では2月28日、田野畑中(石川健校長、生徒76人)の3年生27人の卒業を祝い、一人一人に、それぞれの誕生花の絵をプレゼントしました。絵を受け取った和山直代^{なほ}さんは「一つ一つの絵が細かく描かれていてとてもきれい。大切に飾ります」と笑顔。上村会長は「名前と誕生花からどんな子なのかを想像して、楽しみながら描いている。年度の締めくくりとして、会員も楽しみにしている」と話していました。

劇で認知症への理解を深める

認知症サポーターステップアップ講座(村地域包括支援センターなど主催)は3月6日、旧保健センターで開かれ、村の認知症サポーター16人が参加。劇の鑑賞やグループでの話し合いを通して認知症への理解を深めました。

講座では、村の介護施設の職員が、認知症の人へのいい対応と悪い対応を劇で紹介。参加者は、2つの例を比較し、自分たちならどう対応するか話し合い、認知症の人への正しい対応の仕方を学んでいました。



認知症サポーターの前で行われた介護施設職員の劇



表彰を受ける村交通安全対策協議会の石原弘会長

交通死亡事故ゼロ2,000日間

村は3月7日、交通死亡事故ゼロ2,000日を達成。村交通安全対策協議会(会長・石原弘村長)が県交通安全対策協議会(会長・達増拓也知事)から表彰を受けました。伝達式は3月24日、村役場で行われ、県交通安全対策協議会事務局の武蔵百合^{ゆり}次長から石原会長に表彰状が手渡されました。石原会長は「これからも事故のない安心で安全な村づくりを進めていく」とあいさつ。3月24日現在、村の交通死亡事故ゼロ日継続日数は、県内市町村で最長となっています。

田野畑村のまちづくり会社を設立

村と村地域おこし協力隊員の
高浜大介さん（40）＝羅賀IIの
2者が2月27日、本村のまちづ
くり会社「一般社団法人燈（とうしび
浜大介代表）」を設立しました。
燈では本年度、村が実施する
地方創生推進交付金事業の関連
業務や3月のリニューアルオー
プンを目指す道の駅たのはたの

運営準備などを行います。
同社では、民間的な発想やス
ピード感を生かし、村の皆さん
の意見を聞きながら、地域や行
政と連携したまちづくりに取り
組んでいきます。

◆問い合わせ先：まちづくりグ
ランドデザイン推進室
（☎34-2111 内線64）

家庭で簡単、災害への備え

計量は目分量。フライパンと
カセットコンロを使ってパンを
焼きます。パンが膨らむまでの
時間は、目からウロコの家庭備
蓄のコツなどを学びます。

◆日時：5月2日（土）、7月5日
（日） いずれも午前10時～正午
◆場所：アズビイホール
◆講師：Cotta 認定シニアおう
ちパンマスター 嘉藤真子さ
ん、防災士・救急救命士 似

内義友さん

◆対象：18歳以上の村民

◆参加費：無料

◆申込期限：4月20日（月）

◆持ち物：エプロン、三角巾、
手拭きタオル、食品保存容器
（800ミリ以上）、可能な人
は、カセットコンロとカセッ
トコンロ用ガスボンベ

◆申し込み・問い合わせ先：教
育委員会（☎34-2226）

食事から健康な体をつくろう

教育委員会は、「続けられな
い人のための身につく時間栄養
学」知って得する『食べ方』の
法則」を開催します。

◆日時：5月22日（金）、6月26日
（金） いずれも午前10時～午後
0時30分

◆場所：アズビイホール
◆内容：▼食べる順番と速度、
時間、体内リズムについての
講話▼簡単サラダと間食おや
つの調理実習▼お弁当を食べ
ながら時間栄養学の実践

※初回から2回目までの間、家庭で
自己チェックシートに取り組んで
もらいます

◆講師：健康福祉課 下畑優子
栄養士

◆対象：18歳以上の村民

◆定員：10人程度

◆参加費：500円（弁当代）

◆申込期限：4月24日（金）

◆持ち物：筆記用具、エプロン、
三角巾、手拭きタオル
◆申し込み・問い合わせ先：教
育委員会（☎34-2226）

固定資産税の課税台帳を縦覧

固定資産税の課税の基になっ
ている「固定資産税課税（補充）
台帳」を縦覧します。

土地の売買や家屋の取り壊し
を行った場合に、台帳の内容が
訂正されていないと、誤って課
税されることがあります。忘れ

ずに確認をお願いします。

◆縦覧期間：4月1日（水）～30

日（木） 午前9時～午後5時

※土、日、祝日を除く

◆場所：村役場総務課

◆問い合わせ先：総務課
（☎34-2112 内線32）

体育館や野球場など 使用料が変わります

昨年10月の消費税増税に伴い、教育委員会が管理する施設の使用料などを変更します。

施設の利用方法など詳しくは、村ホームページを確認するか問い合わせてください。

◆問い合わせ先：教育委員会（☎3412226）

◆アズビィ体育館

| 区分 | 使用料(1時間) |
|--------|----------|
| 貸し切り使用 | 420円 |

◆アズビィホール

| 室名など | 期間 | 使用料(1時間) |
|---------|-------------|----------|
| 全室 | 4月1日～10月31日 | 2,830円 |
| | 11月1日～3月31日 | 3,560円 |
| ホール | 4月1日～10月31日 | 1,680円 |
| | 11月1日～3月31日 | 1,990円 |
| 会議室・研修室 | 4月1日～10月31日 | 450円 |
| | 11月1日～3月31日 | 520円 |

◆アズビィ楽習センター

| 室名など | 期間 | 使用料(1時間) |
|--------|-------------|----------|
| 会議室・和室 | 4月1日～10月31日 | 420円 |
| | 11月1日～3月31日 | 520円 |
| IT 研修室 | 4月1日～10月31日 | 520円 |
| | 11月1日～3月31日 | 630円 |

◆民俗資料館

| 区分 | 入館料 | |
|---------|------|-----------|
| | 個人 | 団体(20人以上) |
| 小・中学生 | 160円 | 1人100円 |
| 高校生・大学生 | 210円 | 1人160円 |
| 一般 | 310円 | 1人260円 |

◆マレットゴルフ場

| 区分 | 半日券 | 1日券 | 回数券(10日) | シーズン券 |
|-------|------|------|----------|---------|
| 高校生以下 | 110円 | 210円 | 1,580円 | 3,150円 |
| 一般 | 300円 | 520円 | 4,160円 | 10,400円 |
| 65歳以上 | 210円 | 420円 | 3,150円 | 7,350円 |

◆村営野球場

| 区分 | 村民 | | | 村民以外 | | |
|------|----------|--------|--------|----------|--------|--------|
| | 午前 | 午後 | 全日 | 午前 | 午後 | 全日 |
| 野球 | 1,100円 | 1,440円 | 2,200円 | 1,440円 | 1,880円 | 2,860円 |
| 野球以外 | 1人1時間60円 | | | 1人1時間80円 | | |

令和2年度 人事異動

村職員、広域消防職員、学校教職員などの人事異動をお知らせします。

村職員

総務課

総務・財政班主査―**畠山多加子**、総務課付け―**本波侑樹**（宮古地区広域行政組合派遣）

政策推進課

政策推進班主任主査兼地域創生・メディア対策室主任主査兼まちづくりブランドデザイン推進室主任主査―**佐々木賢司**、政策推進班主任兼地域創生・メディア対策室主任―**佐々木歩**

生活環境課

生活環境・国保介護班主任―**山口芳美**、生活環境課付け―**合角地美加**（村社会福祉協議会派遣）

地域整備課

漁港・住宅班主査―**佐藤太**

産業振興課

産業振興・水産復興班主査兼6次産業化

推進室主査―**畠山裕晃**

健康福祉課

健康福祉班主任主査―**佐々木和也**、同主任保健師―**小野寺洋美**

教育委員会事務局

主任―**佐々木潤**

新採用

政策推進課政策推進班主事兼地域創生・メディア対策室主事―**佐々木祐介**、同主事―**奥地惇礼**、生活環境課生活環境・国保介護班主事―**内野沢さつき**、地域整備課漁港・住宅班技師―**長門聖典**、産業振興課産業振興・水産復興班主事―**佐藤俊介**、農業委員会事務局主事―**畠山佳恋**

新採用（任期付き）

政策推進課まちづくりブランドデザイン推進室主任主査兼産業振興課6次産業化推進室主任主査―**畑山讓**、地域整備課漁港・住宅班主任主査兼政策推進課まち

広域消防

異動転出者
カッコ内は異動先

分署長―**内田信也**（宮古消防署）
副分署長―**小林徳光**（退職）
消防主任―**館洞善之**（新里分署）
消防士―**佐藤俊介**（宮古消防署）
消防士―**佐々木祐介**（退職）

教職員

異動転出者
カッコ内は異動先

◆**田野畑小**
教諭―**近藤利佳**（宮古市立宮古小・教諭）
教諭―**石澤綾子**（遠野市立土淵小・副校長）
教諭―**村上稔**（岩手県教育委員会・社会教育主事）
講師―**畠山早苗**（退職）

◆田野畑中

教諭―**工藤利保**（退職・再任用）
主任主査―**昆野ゆかり**（退職）
教諭―**吉田孝泰**（宮古市立田老第一中・教諭）
教諭―**稲部美佳**（宮古市立新里中・教諭）
講師―**大倉千裕**（宮古市立重茂中・教諭）
講師―**早野太貴**（田野畑小・講師）

田野畑駐在所

異動転出者
カッコ内は異動先
所長―**伊藤正一**（奥州警察署）

派遣職員

派遣期間終了者
カッコ内は派遣元

地域整備課道路・上下水道班技師―**藤崎貴士**（神奈川県）、地域整備課漁港・住宅班主任―**佐藤正夫**（岩手県）、地域整備課漁港・住宅班技師―**後村俊雄**（岩手県）

次の①、②の症状がある人は、「帰国者・接触者相談センター」へ相談してください。

☎保健センター(☎33-3102)

①風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続いている

②強いだるさや息苦しさがある

◆帰国者・接触者相談センター

宮古保健所 (☎0193-64-2218)

岩手県医療政策室 (☎019-651-3175)

新型コロナウイルスを予防しよう

国内の複数の地域で新型コロナウイルス感染症の発生が確認されています。流行を抑えるためには、普段からの予防や健康管理が重要です。感染症の特徴を踏まえて、感染予防に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症は、万が一罹^り患^{かん}しても、軽症だったり、完治する人が多数となっています。致死率が極めて高い感染症ではないものの、季節型インフルエンザに比べると高いリスクがあります。特に、高齢者や基礎疾患がある人は、重症化するリスクが高いといわれています。

また、インフルエンザのように、有効性の確認された抗ウイルス薬がなく、対症療法が中心です。現在、国内で確認されている集団感染の共通点は、換気が悪く、人が密集する空間、不特定多数の人が接触する恐れがある場所といわれています。感染症の特徴を踏まえて、感染しやすい環境を避けるなど、感染予防に努めましょう。

感染予防7つのポイント

①手洗い

ドアノブや電車のつり革など、さまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着する可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗きましょう。また、洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしましょう。

②せきエチケット

せきエチケットとは、感染症を他人に感染させないためにマスクなどをすることです。せきやくしゃみをするときは、マスクやハンカチ、袖、肘の内側を使って口や鼻を押さえます。

③換気

部屋や共有スペースなど、定期的に窓を開け、換気をしましょう。

④適切な湿度を保つ

空気が乾燥すると喉の粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50〜60%)を保ちましょう。

⑤健康管理

普段から十分な睡眠とバランスの良い食事を心掛け、免疫力を高めましょう。

⑥外出を控える

発熱などの風邪の症状が見られるときは、無理をせずゆっくり休んで、毎日の体温を記録しておきましょう。

⑦適切な受診

発熱などの風邪の症状について、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気が圧倒的に多い状況です。風邪やインフルエンザなどの心配があるときは、かかりつけ医に相談してください。



夢はプロ野球選手 大谷選手みたいなホームランを

僕は、野球が大好きです。ポジションはショート。県大会ベスト8を目標に練習を頑張っています。今年は、副キャプテンとしてキャプテンを支えながらチームを引っ張っていきたいです。兄ちゃんが高校生の時、村営球場でホームランを打つ姿をビデオで見て、カッコいいと思い野球を始めました。

夢はプロ野球選手になることです。憧れの選手はエンゼルスの大谷翔平選手。ヒットもホームランも打ててカッコいいからです。大谷選手みたいなホームランを打ちたいです。



工藤 諭良 君
くどう・ゆら 田野畑小6年

地域おこし協力隊の

たのはた暮らし

No.41



石井 扶佐子さん

田野畑弁はむずがしいなあ その2

12月号のコラムで書いた方言の話の続きです。

田野畑村の方言に慣れるまで一番難しかったのは、丁寧な言葉が過去形になることです。例えば、「出かけてました」は、「今」出かけているという意味です。「電話してました」も「今」電話しているという意味です。

「いました」は過去形だと思いついていただけに「出かけてたんなら、今いるでしょ」と思ってしまう。丁寧に言えばなるほど、過去形を使うので、ニュアンスと語尾の抑揚での判断が必要で、とても難しいと思います。

共感したい時に使う「だからさ」も戸惑いました。「だから」の後に何か話されると思っている、続きがないか

らです。今となっては、使いやすいナンバーワンと言っても過言ではありません。

使い勝手がいいという意味では、「など」も甲乙つけ難いと思います。先述の過去形パターンと合わせて「などでしたか」は、丁寧に話しやすいです。

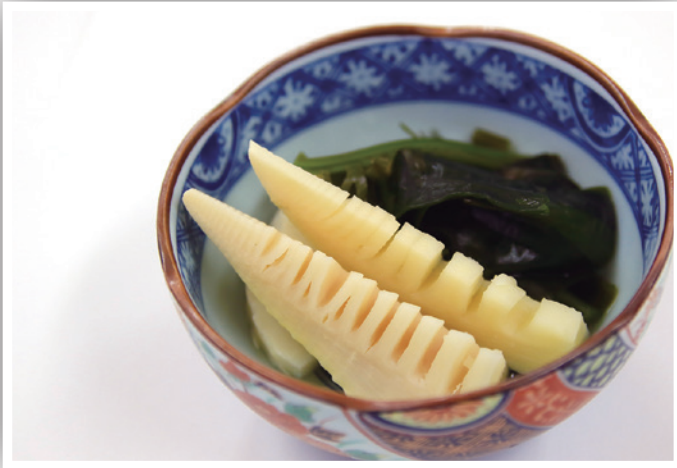
そして、もはや自然と出てしまうのが、「ささる」です。よく使う「書かさらない」は共通語の「書けない」の方が短いはずですが、テンポと抑揚を覚えると言いやすくなる言葉、ナンバーワンだと思います。

いずれ、言葉を文字で書くのと抑揚やテンポが伝わらないのですが、そのトーンが今となっては落ち着く一つだと実感する毎日です。

食改さんの減塩レシピ

Low-salt recipes

村食生活改善推進員が教える、体にやさしい減塩レシピ



若竹煮

※エネルギー 42kcal、食塩 1g (1人分)

食改さんからひと言…煮汁を残すことでさらに減塩につながります

●材料 (2人分)

- ゆでタケノコ…150g
- ワカメ…40g
- だし汁…1と¼カップ
- 酒…大さじ1
- みりん…小さじ1
- 薄口しょうゆ…大さじ½

●作り方

- ①…タケノコの穂先はくし形、根元はいちょう切りにしてゆでる
- ②…生ワカメはゆでて水にとり、水気を絞って食べやすく切る
- ③…鍋にだし汁・タケノコを入れて火にかけ、10分程煮る。酒とみりんを加えて3分煮る。さらに薄口しょうゆを加えて落としふたをし、中火で煮含める
- ④…③にワカメを加えて火を止め、2分～3分置いて味を含ませる

消防だより

☎消防田野畑分署 (☎34-2100)

Information from the fire department

火の取り扱いに注意。山火事予防運動

これからの時季は、風が強く、空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続きます。

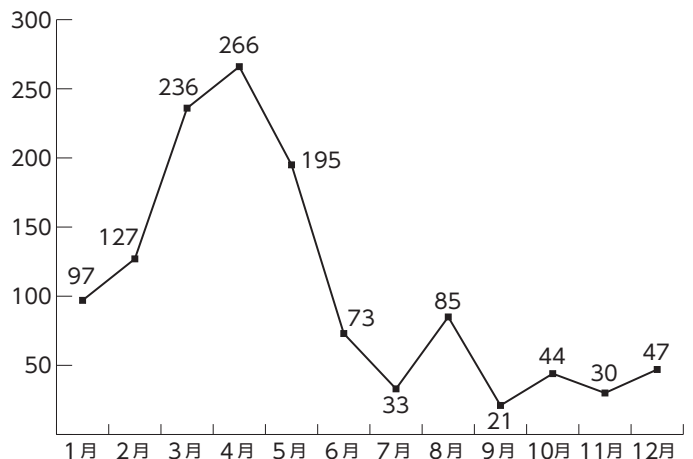
また、ハイキングや山菜採りなどを目的とした入山者の増加、枯れ草などの焼却行為が出火の原因となり、全国的に山火事の発生件数が増加する時季となっています。屋外での火の取り扱いには十分注意しましょう。

◆屋外での火の取り扱いの注意点

- ①強風時、乾燥時は火気の使用を控える
- ②火気の使用中は絶対にその場から離れない
- ③すぐに消火できるよう消火器具を準備する
- ④火の後始末は確実にを行い、火の気がないか定期的に確認する
- ⑤たばこの投げ捨ては絶対にしない

全国の林野火災の月別発生件数

(平成26年～30年の平均値)



人口と世帯

| | 3月1日現在()は前月比 |
|----|---------------|
| 人口 | 3,295人(-12) |
| 男 | 1,641人(-9) |
| 女 | 1,654人(-3) |
| 世帯 | 1,408世帯(-1) |

火災

| | (2月21日~3月20日) |
|-----------|---------------|
| 火災の【今月】 | 0件 |
| 発生件数【今年】 | 0件 |
| 無火災の連続記録 | |
| (3月20日現在) | 353日 |

知 マレットゴルフ大会を開催

村マレットゴルフ協会では、「マレットゴルフ協会オープン杯」を開催します。

◆日時…4月19日(日)

午前9時~正午

◆場所…村マレットゴルフ場

◆参加費

①マレットゴルフ協会会員…1,000円

②一般参加…1,500円

◆申込期限…4月12日(日)

◆本年度の主な大会(開催日)

①村マレットゴルフ協会長杯(5月17日)

②東日本大震災復興祈念大会(6月28日)

③村長杯(9月6日)

④村議会議長杯(10月18日)

⑤ホテル羅賀荘杯(11月22日)

◆申し込み・問い合わせ先…村マレットゴルフ協会(☎33-3122)、村マレットゴルフ場(☎33-2816)

知 能力開発セミナーを開催

第二種電気工事士筆記試験の出題ポイントを学びます。

◆日時…4月23日(木)~24日(金)
初日…午前9時30分~午後4時30分

2日目…午前9時~午後4時

◆場所…宮古高等技術専門学校(宮古市松山8-29-3)

◆受講料…無料

◆定員…先着10人

◆申込期限…4月13日(月)

◆その他…テキストを持参してください

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県立宮古高等技術専門学校(☎0193-62-5606)

知 いわて就職マッチングフェア

◆日時

①5月1日(金)午後2時~7時

②2日(土)午前10時30分~午後5時

③3日(日)午前10時30分~午後3時30分

◆場所…アイーナ(いわて県民情報交流センター)

◆対象…県内外在住の学生、社会人とその家族

◆内容…▶県内に事業所のある企業による会社説明と面談、▶就職情報の提供と移住・定住についての相談一など

◆参加企業…県内に事業所があり、正社員の求人のある企業。3日間で150社以上

◆交通費支援…県外から参加する際の交通費を支援

①東北地区居住者…5千円

②東北地区以外…1万円

◆その他…予約、履歴書不要

◆問い合わせ先…ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976)

知 戦没者遺骨のDNA鑑定

厚生労働省では、硫黄島、キリバス共和国ギルバート諸島タラフ環礁の戦没者の遺骨について、遺族だと思われる人からの申請を募り、厚生労働省保管資料や申請などの情報に基づき、ある程度戦没者とのつながりが確認できる場合に、DNA鑑定を実施しています。

詳しくは、厚生労働省ホームページを確認してください。

◆問い合わせ先…厚生労働省社会・援護局事業課鑑定調整室(☎03-5253-1111)

知 金融犯罪未然防止の講座

盛岡財務事務所では、地域のコミュニティ活動や団体の会合などで、金融経済教育や金融犯罪未然防止などの出前講座を無料で行っています。

電子マネーとの付き合い方やキャッシュカード詐欺の手口などを分かりやすく説明します。

◆申し込み・問い合わせ先…盛岡財務事務所(☎019-625-3353)

知 自殺関連こころの相談

ストレス、不眠などで悩んでいる人や自死遺族などの相談に保健師が応じます。

◆日時…4月9日(木)

午前10時~正午

◆場所…宮古地区合同庁舎(宮古市五月町1-20)

◆その他…前日までに要予約

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 岩手芸術祭のテーマ募集

◆対象…岩手県出身者、県内在住者、県内に通勤・通学している人

◆申し込み方法…申込用紙を提出。用紙は、村教育委員会で配布しているほか、岩手県文化振興事業団ホームページからダウンロードできます

◆申込期限…5月20日(水)

◆表彰…優秀作には賞状と賞金2万円。佳作は賞金5千円

◆申し込み・問い合わせ先…岩手芸術祭実行委員会事務局(岩手県文化振興事業団総務部内 ☎019-654-2235)

お知らせ

知 はまなす号の巡回を終了

利用者の減少にともない、はまなす号(移動図書館)の地区巡回を3月をもって終了します。

なお、4月から図書団体貸出サービスを開始します。アズビィ楽習センター図書室の本などを、村内の事業所や団体などに30冊を上限に、最大2カ月間貸し出します。

利用方法など詳しくは、村ホームページを確認するかお問い合わせください。

◆問い合わせ先…教育委員会
(☎34-2226)

知 精神保健相談窓口を設置

ストレスやひきこもり、うつ状態、不眠や不安が続くなどの相談に専門の医師が応じます。

◆日時…4月28日(火)

午後1時30分～

◆場所…村保健センター

◆対象…精神科や心療内科を受診したことがない人

◆申込期限…4月24日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 HIV検査などを無料で実施

◆日時…4月14日(火)

午後4時～6時

◆場所…宮古保健所

◆検査項目…① HIV 抗体検査
② 肝炎ウイルス検査③ 性器クラミジア感染症病原体検査④ 梅毒検査⑤ HTLV-1 抗体検査 ※⑥のみ実名で予約

◆その他…前日までに要予約

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 風疹の抗体検査と予防接種

風疹の抗体検査と予防接種の無料期間は、令和3年3月31日までです。

昨年6月末に対象者に配布した無料クーポン券には、「2020年3月末まで有効」と表示されていますが、2021年(令和3年)3月31日まで引き続き使用できます。

なお、再発行を希望する人は問い合わせてください。

◆対象…昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性

◆問い合わせ先…健康福祉課
(☎33-3102)

知 防火管理者講習を実施

◆講習日…5月14日(木)、15日(金)

◆場所…宮古市市民文化会館

◆種別…甲種防火管理新規講習

◆定員…100人

◆受講費…7,500円

◆申込期限…4月6日(月)

※定員になり次第、締め切り

◆申請書配布場所…消防田野畑分署、岩手県防災保安協会

◆問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)、岩手県防災保安協会(☎019-631-1625)

知 骨髄バンクドナー登録に協力を

骨髄バンクは、治療が難しい血液疾患の患者さんの命をつなぐボランティアです。

◆日時…4月14日(火)

午後1時～2時

◆場所…宮古保健所

◆その他…前日までに要予約

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 認知症カフェを開催します

認知症カフェは、認知症の正しい知識を学んだりお茶を飲みながら楽しく過ごせる場所です。

◆日時・場所…①4月17日(金)・島越地区コミュニティセンター②4月24日(金)・特別養護老人ホームリアス倶楽部
いずれも午後1時30分～3時

◆内容…認知症に関するミニ講話など

◆対象…認知症に関心のある人

◆参加費…100円

◆その他…認知症や介護の相談に専門員が応じます

◆問い合わせ先…村地域包括支援センター(☎32-3013)

知 国民年金保険料のお知らせ

4月からの国民年金保険料は、月額16,540円です。

保険料は、2年、1年、6カ月分をまとめて現金で前納すると割引きがあり、大変お得です。

4月上旬に送付される納付案内書に、1年、6カ月分の前納用納付書を同封します。

なお、2年前納用の納付書は年金事務所へ申し込みが必要です。

◆問い合わせ先…宮古年金事務所(☎0193-62-1963)

知 ヨイ歯デーテレホン相談

岩手県保険医協会歯科部会では、歯や口の中の健康に関する無料電話相談を実施します。

◆日時…4月17日(金)

午前10時～午後7時

※回答時間は午後7時以降

◆電話相談先…019-651-7341



○音楽が生活を豊かにする

昨年12月にアフガニスタンで亡くなられた中村哲医師の告別式は、中村医師が好きだったモーツアルトの曲が流れる中で営まれたそうです。

中村医師は、好きな音楽を聴く時間だけが心休まる時間であり、帰国するたびに、息子さんに「家族を頼む」と言い続けていたそうです。忘己利他の精神を持って生きる心の強さ、その生き方を支える家族の心の広さや強さにも感銘を受けました。

中村医師がモーツアルトの曲を好きだったことは、文化的な素養を高めるといっただけではなく、心を落ち着かせ思考する時間の中に音楽がもたらす力を生かしていたのではないかと思います。

普段の生活の中に好きな音楽が流れることは、思考を柔らかくし、心を落ち着かせ、生活のリズムを豊かにし、加えて音楽を楽しむことは、心の薬となる笑顔を増やすことにも通じます。皆さんの笑顔で周りの人々を幸せにしてほしいと思います。

田野畑村長 石原 弘

みんなの

ひろば

世の中、新型コロナウイルスの影響で、お店の棚からマスクやトイレットペーパーなどの紙類が消え、さまざまな催し物が中止や延期になりました。

感染予防の目的の元に、突然、小・中学校がお休みとなり、卒業式はどうなるの？ と心配は募るばかり。今年、中学校を卒業する人たちは、あの東日本大震災の年に小学校に入学しました。皆さんの小学校の卒業式の時、保護者の方が、「皆さんが小学校に入学する時、村は東日本大震災で混乱していました。正直なところ、その時の事を自分もよく覚えていません。誰もが不安を抱えた中での入学式でしたが、皆さんの笑顔に励まされました」という内容の挨拶をして、もう涙が止まりませんでした。

どうなるのか危惧された卒業式も行うことができました。規模を縮小した、例年とは違うものとなりましたが、本当に良かったです。

世の中は、相変わらず、コロナ、コロナで、今度は入学式の事が気になります。どうにも落ち着きませんが、あの東日本大震災にも、台風19号にも負けなかった沿岸人、コロナにも、負けなぞ一。

上山 明美(田野畑)

全国では、卒業式を中止する学校もある中、卒業式を行えたことは、子どもたちにとっても保護者にとっても、本当に良かったと思います (広報)

広報クイズの答えと合わせて、広報の感想や日頃の出来事、イラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意…

① はがきの表には…住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます

② はがきの裏には…クイズの答えとイラストや感想、日頃の出来事などを書いてください

③ 営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません

④ 感想など、長い文章の場合、一部添削させていただきます

◆あて先・問い合わせ先…〒0281-8407 田野畑村田野畑143-1
1 田野畑村役場政策推進課
(☎34-2111 内線65)

はがき(表)の記入例です

| |
|---------------|
| 0288407 |
| 田野畑村田野畑143-1 |
| 田野畑村役場政策推進課あて |
| 田野畑村田野畑0010 |
| 北山崎太郎(○歳) |
| 34-00000 |

？ 広報クイズ ？

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に4月20日までにお送りください。正解者の中から抽選で3名様に、タノくんキーホルダーが当たります。



Q 田野畑中学校の令和元年度の卒業生は何人？

- A) 15人
- B) 27人
- C) 28人

■前号(3月号)の正解
Q→C

■先月当選者(敬称略)
藤原 満代 (田野畑)
上山 明美 (田野畑)

おめでた おくやみ

[令和2年2月届け出分]

(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～

熊谷 鈴乃(すずの)ちゃん
亨・梨那 尾肝要

■安らかに ～お悔やみ～

上山 文太郎 (89) 北山
佐々木 善洋 (57) 尾肝要
三上 キヨ (84) 北山
熊谷 福七 (92) 菅窪
佐々木 欣一 (78) 島越
佐々木 サヨ (94) 尾肝要

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(3月23日現在)

| | |
|------------------|---|
| 寄付金総額 | 6605万4008円 1003件 (村内135件、県内219件、県外649件) |
| 取り崩し額 | 1780万5997円 |
| 基金残額 (運用益を含む) | 4830万1175円 |

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。政策推進課(☎34-2111 内線62)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：4月1日(水)～4月30日(木)

| 月日 | 行事 | 場所 | 時間 | 問い合わせ先 |
|---------|---------------------|---------------------|-------------|--------------------------|
| 4月3日(金) | 若桐保育園入園式 | 若桐保育園ホール | 10:00～ | 若桐保育園 (☎37-3577) |
| 4日(土) | 田野畑中学校入学式 | 田野畑中学校体育館 | 13:00～ | 田野畑中 (☎34-2301) |
| 7日(火) | 田野畑小学校入学式 | 田野畑小学校体育館 | 10:00～ | 田野畑小 (☎34-2050) |
| 10日(金) | たのはた児童館入園式 | たのはた児童館ホール | 10:00～ | たのはた児童館 (☎34-2331) |
| 17日(金) | 認知症カフェ 「ほわいとかふえ」 | 島越地区コミュニティセンター | 13:30～15:00 | 地域包括支援センター (☎32-3013) |
| 24日(金) | 認知症カフェ 「白樺カフェ」 | 特別養護老人ホーム リアス倶楽部 | 13:30～15:00 | 地域包括支援センター (☎32-3013) |

役場(代表)☎34-2111 / 総務課税務・会計班☎34-2112 / 地域整備課☎34-2113 / 生活環境課☎34-2114
教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 健康福祉課☎33-3102

はまなす 掲示板

新刊紹介

モノのなまえ辞典

杉村 喜光 文 / 大崎 メグミ 絵

アレにもコレにも名前がある。だけど思い出せないアレやコレの名前…。そんな知っているようで実は知らないモノの名前が大集合。私たちの周りには必ず名前が付けられています。そんな物の名前を集めた雑学本が登場。クイズ形式で楽しく分かりやすく「モノのなまえ」を、その由来と共に紹介していきます。そして、知れば絶対、誰かに教えたくくなります。





こたみ
三浦 來多実ちゃん (2歳2カ月)
太知さん・咲奈さん＝島越＝

お母さんからのひとこと

海産物が大好き。お気に入りにはナマコとホヤ。危なっかしいことも多々ありますが、姉の影響もあり、自分で何でもやりたいという気持ちの持ち主。たくさんの方にチャレンジして、最後までやり抜く力のある子になってね。

わが家の
アイドル



ひかる
嘉藤 光くん (2歳1カ月)
徳寿さん・真子さん＝巢合＝

お母さんからのひとこと

はたらく車とお外遊び、納豆が大好きです。性格は、好奇心旺盛で負けず嫌い。いつもお兄ちゃんと張り合っています。思いやりのある優しい子になってね。



編集こぼれ話

▼全世界で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症。最近、〇〇県で〇人の感染者が確認されたなど、毎日テレビや新聞でも報道を目にします。3月25日現在、県内で感染者は確認されていませんが、小中学校の一斉休校、イベントの規模縮小や中止など、その影響は村内にも出ています▼3月11日の「東日本大震災追悼式」は、感染拡大防止のため式典を取りやめ、祭壇で献花のみの開催。村内の卒業・卒園式には、来賓の姿は無く、子どもたちも保護者も先生もマスク姿。いつもとは違う雰囲気となりました。しかし、しっかりと前を見つめ、卒業・卒園証書を受け取る子どもたちの姿は、いつもと変わらず輝いていました▼イベントなどの自粛はいつまで続くかわかりませんが、本年度も皆さんの輝く笑顔をご覧ください。皆さんに元気を届けられればいいなと思います。ということで4月から広報担当5年目突入です。また1年間どうぞよろしくお願いたします。

(政策推進課 佐々木 歩)



公式 YouTube



公式 Facebook

